

令和2年度

スポーツ・レクリエーションスクール

(一社)新潟県レクリエーション協会は、レクリエーションの公認指導者の養成講座を開催し、幅広い分野で活躍できる指導者を養成しています。

公益財団法人日本レクリエーション協会公認指導者資格 Aコース Bコース

一般社団法人新潟県レクリエーション協会公認指導者資格 Cコース

このスクールでしか学べない知識と技術を習得し、さまざまなフィールドでの活躍を目指しています。

なお、インターネット環境がある方は、オンライン学習による資格取得についても検討中です。

A レクリエーション・インストラクター養成コース

ゲームや歌、集団遊び、スポーツといったアクティビティを効果的に活用し、「集団をリードする」「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」など、対象や目的に合わせてプログラムを企画・展開できる指導者です。

活躍フィールド

介護福祉士 社会福祉士 ケアマネージャー 学校教諭
ホームヘルパー 社会福祉施設職員 スポーツ指導者
保育士・幼稚園教諭 学童保育支援員 茶の間支援員
ボランティアなど



B スポーツ・レクリエーション指導者養成コース

スポーツを活用したレクリエーション活動を通じて、日頃運動に親しんでいない人たちを含め、だれもがスポーツ・レクリエーションを継続的に楽しめる場をクリエイトする指導者です。

活躍フィールド

スポーツ指導者 総合型スポーツクラブ関係者
保育士・幼稚園教諭 学校教諭 スポーツボランティア
学童保育支援員など



C チャレンジ・スポーツ指導者養成コース

新潟県レクリエーション協会独自の資格取得のコースです。上記のインストラクターやスポーツ・レクリエーション指導者には「今一步踏み出せない」といった方にお勧めです。学んだ技術は、全て公益財団法人日本レクリエーション協会の資格単位として活かすことができます。



主催 一般社団法人新潟県レクリエーション協会
共催 新潟県障害者スポーツ協会 新潟県障害者交流センター
認定NPO法人スペシャルオリックス日本・新潟
後援 新潟県 新潟市レクリエーション協会
株式会社アルビレックス新潟レディース
公益財団法人日本レクリエーション協会

スポーツくじ



この講習会はスポーツ振興くじ助成を受けて実施しています

1.資格取得までの流れ

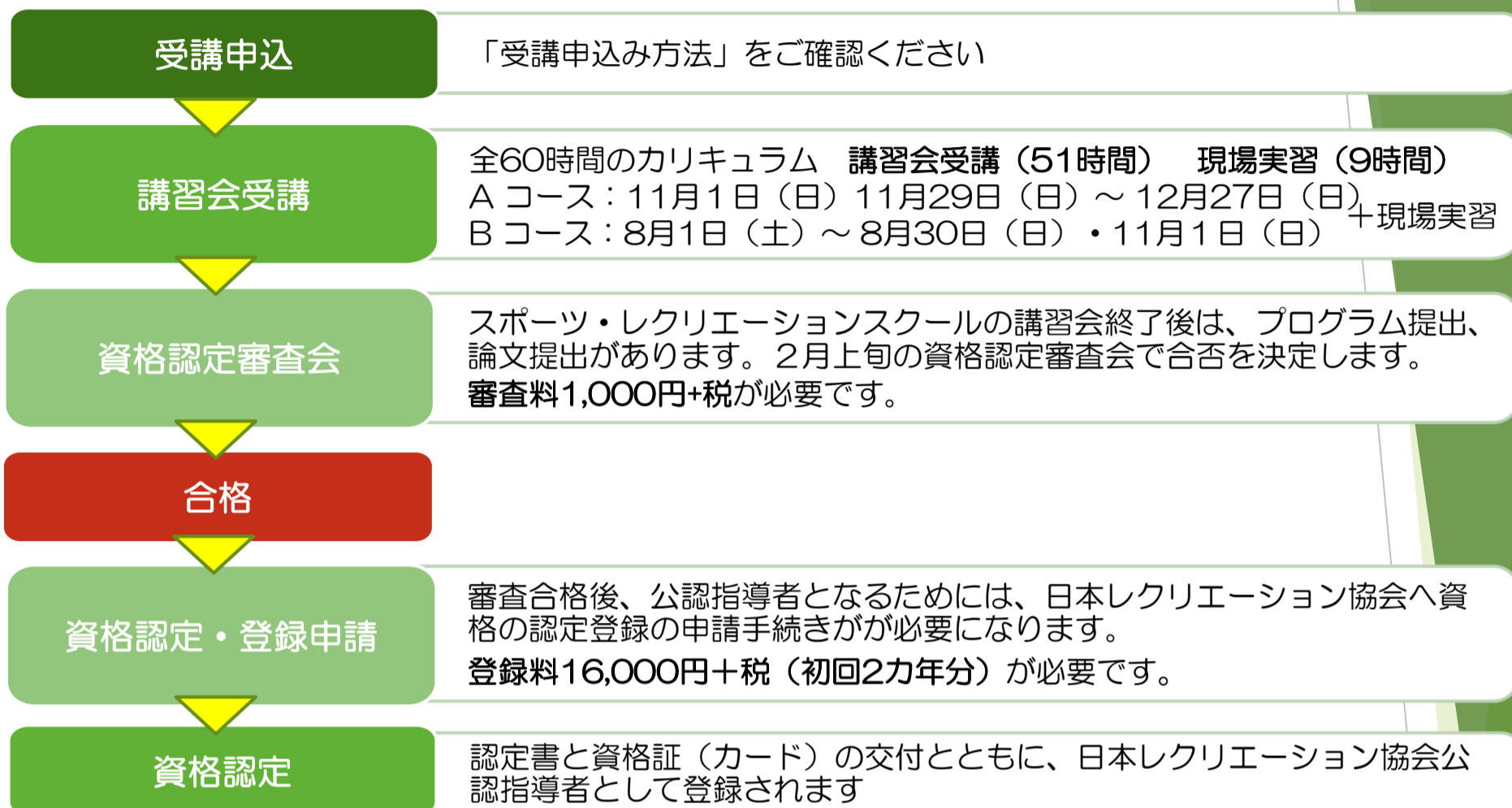
今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により開催が変更になる場合がありますのでご承知おきください。

A：レクリエーション・インストラクター養成コース

B：スポーツ・レクリエーション指導者コース

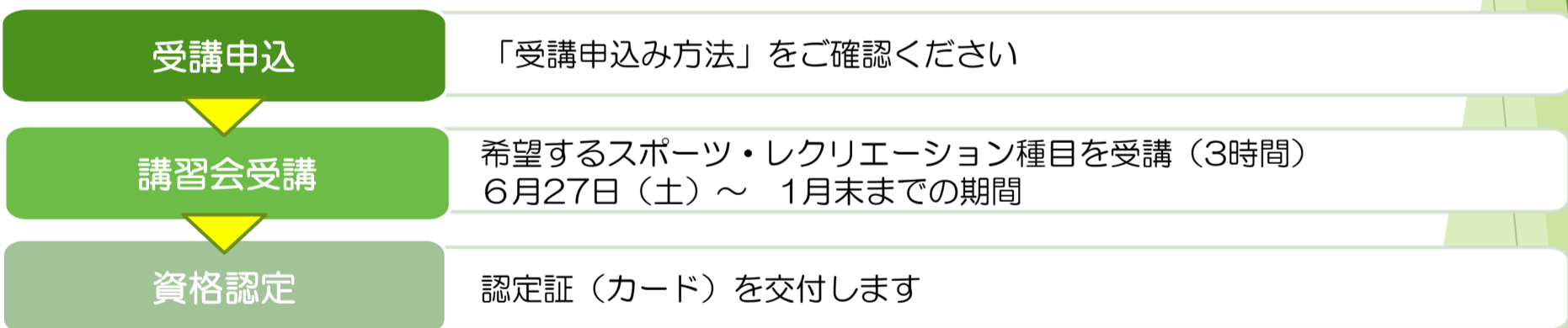
（公財）日本レクリエーション協会公認資格のレクリエーション・インストラクターとスポーツ・レクリエーション指導者の学習課程を修了することができます。

学習過程は全60時間のカリキュラムで、スケジュールとおり、講座51時間＋現場実習9時間となります。保有資格により一部免除されます。また、年内に両資格を取得することも可能です。



C：チャレンジ・スポーツ指導者コース

新潟県レクリエーション協会独自の資格で、当協会が発案したスポーツ種目や日本レクリエーション協会が推奨する種目など新潟県レクリエーション協会及び所属団体の各種目普及のため、種目ごとに1種目3時間で資格取得を目指します。



2.受講申し込み方法

A・B・Cコース共通 右頁の「7.受講申込書」に記入後、当協会へ郵送またはFAXでお申込み下さい。メールの場合は、受講申込書と同様の内容をご連絡ください。

A・Bコース

① 全講座受講・・・当協会で「受講申込書」と「受講料の納入」が確認できたら、受講受付は完了です。
当協会から開校式案内の送付により入学許可となります。

② 科目受講・・・受講料は納入先へ払い込み（前払い）または当日現金でお支払い可能です。

Cコース 受講料は納入先へ払い込み（前払い）または当日現金でお支払い可能です。

3.定員 A・B・Cコースとも30名 定員になり次第締め切りとさせていただきます。

4.受講料納入先

振込先：新潟信用金庫（ニガタ 妙吉祥町）ながた支店 普通 1047586
口座名義：一般社団法人新潟県レクリエーション協会 会長 平山征夫

5. 受講免除（講習の一部が免除）

（公財）日本レクリエーション協会の加盟団体が発行する指導者資格、野外活動4団体の資格、（公財）日本スポーツ協会や（公財）健康・体力づくり事業財団が発行する資格、音楽・美術・体育・技術の中学校以上の教員免許、（一社）新潟県レクリエーション協会主催の教員免許状更新講習および新潟県新採用教員研修の修了者、救急法に関する認定証および認定資格者。その他にレク式体力チェック普及指導員、チャレンジ・スポーツ普及指導員等、該当の有資格者はご相談ください。

6. 受講料

A・Bコース

- ①全日程受講（テキスト、学習支援運営費含む）
- ・一般 20,000円
 - ・学割 15,000円 大学・専修・各種学校の学生
 - ・本協会主催の教員免許状更新講習3日間修了者 必修科目を受講 12,000円
 - ・レク有資格者※1 必修科目を受講 10,000円
- ②科目受講
- ・一般 1科目につき 2,000円
 - ・レク有資格者※1 1科目につき 1,000円

その他

◎取得した単位は2年間有効です。

やむを得ず受講できない場合は、次年度の受講となりますのでご相談ください。

◎受講料については、講習会受講料、審査会受験料、日レク協会への登録料のほかに

- ・現場実習での受け入れ先事業の参加費（0円～2,000円など受け入れ先による）
- ・レク式体力チェック普及指導員認定証 1,000円 希望者のみ。Aコースのレクリエーション支援演習およびBコースの動機づけの支援技術で学ぶ「レク式体力チェック」の講座で取得可能

Cコース

- ①一般 2,000円
- ②レク有資格者※1 及び普及指導員有資格者 1,000円
- 取得した資格の単位は、今後レクリエーションインストラクターやスポーツ・レクリエーション講座を受講する際に免除の対象となります。

※1 レク有資格者とは、

（公財）日本レクリエーション協会が発行する公認指導者資格のことです

- ・納入した受講料は、いかなる理由でも返金できません。
- ・持ち物等は、筆記用具、動きやすい服装、テキスト（A・Bコースのテキストは初回で配布）、A・Bコースは運動できる内履き、昼食など必要です

7. 受講申込書 申込先 新潟県レクリエーション協会 TEL 025-287-8709 FAX 025-287-8710 E-Mail n-kenrec@cap.ocn.ne.jp

ふりがな		性別	男・女	<p>1. 受講希望のコースを選択（希望コースに○印） Aコース（ ） Bコース（ ） Cコース（ ）</p> <p>2. Aコース、Bコースを選択の方</p> <p>① 全日程受講（該当に○印）</p> <p>（ ）一般</p> <p>（ ）学割 学校名 _____</p> <p>（ ）県レク協会主催の教員免許更新講習修了者 受講した年と会場 _____ 年 _____ 会場</p> <p>（ ）レク有資格者 保有資格名 _____ 保有資格名 _____</p> <p>② 科目受講 _____ 月 _____ 日 科目名 _____ _____ 月 _____ 日 科目名 _____</p> <p>3. Cコースを選択の方 受講希望の普及指導員名 _____ 月 _____ 日 _____ 普及指導員 _____ 月 _____ 日 _____ 普及指導員</p>
氏名				
住所	〒 _____			
連絡先	TEL _____			
	FAX _____			
	携帯電話 _____			
	E-mail（必ず受信できるように設定してください） @ _____			
受講免除資格	受講免除となる資格を保有している方は、資格名をご記入ください。受講の際は、資格証などの複製が必要です。			

令和2年度 スポーツ・レクリエーションスクール スケジュール

資格取得に必要な講座内容は、表の○印がついている講座で確認してください。

レクリエーションで活躍している新潟県内外の講師から学ぶことができます。
学生や有資格者の技術のスキルアップとして「科目受講」することも可能です。

期日・会場	講座(科目)内容	()内は講習時間	A コース	B コース	C コース
6月27日(土)	ボールウォーキング普及指導員(3.0)	上堰湯公園			○
8月 1日(土) ふれ愛プラザ	スポーツ・レクリエーション概論(1.5) スポーツ未実施者参加促進 スポーツ・レクリエーション スポーツ・レクリエーション	レクリエーションとは～指導者の使命・特性 ・手法 させる		○	
8月 2日(日) ふれ愛プラザ	動機づけの支援技術1(3.0) 動機づけの支援技術2(3.0)	ークダンス 導法 ボールウォーキング		○	
8月 9日(土) ふれ愛プラザ	スポーツ行政の仕組みと実 スポーツ・レクリエーション生理学(1.5) スポーツ未実施者促進法演習(1.5) スポレク指導者の役割 指導プログラム(4.5内課題研修3.0)	高齢者の身体～運動効果ポイント スポーツ未実施者促進法演習 スポレク指導者役割 プログラム		○	
8月10日(日) ふれ愛プラザ	動機づけの支援技術3(3.0) 動機づけの支援技術5,6(3.0)	スポーツ未実施者も楽しめる指導法 バウンドテニス 継続意欲を高めるスポレク展開法～評価法 レク式体力チェック		○	
8月22日(土) ふれ愛プラザ	活動の理解1(3.0) 活動の理解2(3.0)	効果の高い実施方法 コミュニケーションを深める展開方法 障害者スポーツ		○	
8月23日(日) ふれ愛プラザ	安全管理の基礎(1.5) 体調管理の手法(1.5) 信頼関係づくりの手法(3.0)	安全管理の基礎 体調管理の手法 高齢者の体調～事故防止策 グループワーク		○	
8月30日(日) ふれ愛プラザ	動機づけの支援技術4(3.0) 活動の理解3(3.0)	対象者の相互作用を促進するコミュニケーション チャレンジザゲーム プログラミング化する方法		○	
9月 6日(日)	クップ普及指導員(3.0)				○
9月20日(日)	幼児運動遊び普及指導員(3.0)				○
9月26日(土)	アタックファイブ普及指導員(3.0)				○
9月26日(土)	キャンプ普及指導員(3.0)				○
11月 1日(日) 会場調整中	信頼関係づくりの手法/レクリエーション支援の方法(6.0)	アイスブレイキング ホスピタリティ コミュニケーション	○	○	
11月29日(日) ふれ愛プラザ	レクリエーション概論(1.5) 楽しさと心の元気づくりの理論Ⅰ・Ⅱ(3.0) レクリエーション支援の理論Ⅰ(1.5)	レクリエーションとレクリエーションインストラクター 楽しさを通じた心の元気づくり 課題 地域のきづな 信頼関係づくりの理論	○		
12月 5日(土) ふれ愛プラザ	レクリエーション支援の理論Ⅱ・Ⅲ(3.0) レクリエーション支援演習Ⅰ(1.5) レクリエーション支援演習Ⅱ(4.5内課題研修3.0)	良好な集団づくりの理論 楽しむ力を育む理論 リスクマネジメントの方法 プログラムの立案	○		
12月 6日(日) ふれ愛プラザ	レクリエーション支援の方法Ⅲ(3.0) レクリエーション支援演習Ⅲ(3.0)	自主的、主体的に楽しむ力 活動の展開法1,2 レク支援の実際 野外活動	○		
12月12日(土) ふれ愛プラザ	レクリエーション支援の方法Ⅲ(3.0) レクリエーション支援演習Ⅲ(3.0)	自主的、主体的に楽しむ力 活動の展開法3,4 レク支援の実際 幼児のレク式(運動能力チェック)	○		○
12月13日(日) ふれ愛プラザ	レクリエーション活動の習得Ⅰ(3.0) レクリエーション活動の習得Ⅱ(3.0)	モデルプログラムの習得 ゲーム・ソング・ダンス 個々の活動 障害者支援	○		
12月26日(土) ふれ愛プラザ	レクリエーション活動の習得Ⅱ(3.0) レクリエーション活動の習得Ⅱ(3.0)	個々の活動 クラフト 個々の活動 ボールウォーキング	○		○
12月27日(日) ふれ愛プラザ	レクリエーション活動の習得Ⅱ(3.0) レクリエーション支援演習Ⅲ(3.0)	個々の活動 チャレンジザゲーム レク支援の実際 幼児運動会	○		
日時・会場は決定 次第にホームページ でご案内します	チャレンジ・ザ・ゲーム普及指導員(3.0) ふうせんバレー普及指導員(3.0)				○ ○

令和2年度
スポーツ・レクリエーション指導者
養成講座(Bコース)は、
新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため
中止いたします。

A・Bコース
会場：ふれ愛プラザ
新潟市江南区亀田向陽
1-9-1
主な一日の流れ
9:30～11:00 講習
11:00～12:30 講習
12:30～13:20 昼休憩
13:20～14:50 講習
14:50～16:20 講習

クップ、幼児運動遊び、アタックファイブ、キャンプの
講習会は、新潟県少年自然の家(胎内市)で開講します。

教員免許状更新講習を3日間受講した修了者が、レクリエーション・インストラクターを取得するための必修科目
11月1日、11月29日、12月5日、12月6日、12月13日、12月27日
レクリエーションインストラクターの有資格者が、スポーツ・レクリエーション指導者を取得するための必修科目
8月1日、8月9日、8月10日、8月30日の講習
スポーツ・レクリエーション指導者が、レクリエーションインストラクターを取得する際は当協会へお問い合わせください



お問合せ先

一般社団法人新潟県レクリエーション協会 事務局
〒950-0933 新潟市中央区清五郎67-12 デンカビッグスワンスタジアム内
TEL 025-287-8709 FAX 025-287-8710
E-Mail n-kenrec@cap.ocn.ne.jp
HP URL http://www.niigata-rec.com/



当会ホームページ
QRコード